

## 【NEWS RELEASE】

2025年3月24日

各 位

株式会社三井住友銀行

コミュニティの活性化に向けたアビスパ福岡とのパートナー契約締結について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下当社グループを総称して「SMBC グループ」）傘下の株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、スポーツを通じたコミュニティの活性化を目的として、アビスパ福岡株式会社（代表取締役社長：結城 耕造、以下「アビスパ福岡」）と「Web3 コミュニティ共創パートナー」契約（以下「パートナー契約」）を締結いたします。

三井住友銀行では、プロ野球日本シリーズやラグビー日本代表、D. LEAGUE 等、SMBC グループの経営理念や価値観と共通の考え方を有するスポーツ活動への協賛に加え、W リーグへの加入（※1）による企業スポーツへの参戦や、大学スポーツ応援プログラム（※2）を通じたスポーツに取り組む方々への支援強化・拡大にも取り組んでおります。

こうしたスポーツにかかる取組を通じて、スポーツは多様な価値観の受容や一体感の醸成等にも寄与する多面的な特長を有しており、ひいては地域や日本の再成長に資することを改めて認識しました。現中期経営計画において「社会的価値の創造」を経営の柱のひとつに掲げる中、これまでのスポーツにかかる取組に加え、スポーツの特長を活用した社会課題解決に資する取組として、新たにスポーツを通じたコミュニティの活性化に挑戦してまいります。

J リーグに所属するアビスパ福岡は、日本で一番社会課題が集まってくるサッカークラブを目指しており、「FUKUOKA TAKE ACTION！」（※3）を発足しパートナー企業や自治体、学校等と連携しながら社会課題解決に取り組んでいます。また、日本初のスポーツ DAO（※4）である「アビスパ DAO」（※5）を立ち上げ、Web3 を活用した新たなスポーツコミュニティの創出にも取り組んでいます。

三井住友銀行は、社会課題解決や新たなコミュニティ創出に積極的に取り組むアビスパ福岡とのパートナー契約を起点として、スポーツを通じたコミュニティの活性化に取り組んでまいります。まずは、新たなアカデミー奨学金制度の設立、スポーツのデータ活用促進を通じたスポーツ関連産業の発展等にかかるテーマを中心に、コミュニティの皆様にもご参画いただきながら取り組む予定です。また、アビスパ福岡との取組を通じて蓄積したノウハウ・開発したソリューションは、SMBC グループにおける既存のスポーツに係る取組等で活用するだけでなく、日本全国へ横展開することで、スポーツを活用した社会的価値創造の取組の加速に繋げてまいります。

※1 Wリーグへの加入

三井住友銀行の 2024 年 4 月 23 日付ニュースリリース

「女子バスケットボール部 Wリーグ加入に関するお知らせ」 ご参照

([https://www.smbc.co.jp/news/pdf/j20240423\\_01.pdf](https://www.smbc.co.jp/news/pdf/j20240423_01.pdf))

※2 大学スポーツ応援プログラム

三井住友フィナンシャルグループ、三井住友銀行の 2024 年 5 月 8 日付ニュースリリース

『大学スポーツ応援プログラム』の開始について」 ご参照

([https://www.smfg.co.jp/news/pdf/j20240508\\_01.pdf](https://www.smfg.co.jp/news/pdf/j20240508_01.pdf))

※3 FUKUOKA TAKE ACTION!

「FUKUOKA TAKE ACTION! 特設ページ」 ご参照

(<https://avispanyaren.com/>)

※4 DAO

「Decentralized Autonomous Organization」の略称。ブロックチェーン技術を活用し、中央集権的な管理機構を持たず、参加者による自律的な運営を目指す組織形態

※5 Avispa Fukuoka Sports Innovation DAO

「アビスパ DAO ホワイトペーパー」 ご参照

(<https://nine-eel-b88.notion.site/avispadao-wp>)

以 上